

# みやぎ・復興の歩み 6

## NOW IS.～「いま」を見つめて～

2011.3.11～2017.3.11

この冊子は、東日本大震災から6年が経過した宮城の復興の様子と震災復興情報発信プロジェクトNOW IS.の展開をまとめたものです。

### 知事あいさつ

東日本大震災の発生から6年が経過しました。この間、国内外の皆さまからの手厚いご支援と県民の取組により、復興への歩みは着実に進展し、被災地域も少しずつ変貌を遂げております。

この1年は、熊本県や鳥取県での地震、岩手県や北海道での台風10号による被害など、全国各地で自然災害が相次いで発生しました。我が県も復興の途上ではありますが、熊本県や鳥取県に職員を派遣するなど、できる限りの支援を行ってまいりました。東日本大震災を経験し教訓を得た者の責務として、今後も大規模な災害があれば、被災地支援に迅速に対応してまいります。

県内に目を向けますと、JR常磐線の再開により、BRT(バス高速輸送システム)による復旧も含めて県内沿岸路線が全て開通したほか、山元町や東松島市でまちびらきが開催されるなど、被災地域に活気が戻りつつあります。また、創造的な復興に向けて種をまいてきた、仙台空港の民営化や東北医科薬科大学の医学部新設、東北初の商用水素ステーションの運用開始などの取組が次々と芽吹いた年でもありました。

一方で、現在も県内外で2万4千人を超える方々が仮の住まいでの暮らしを余儀なくされております。こうした方々が、一日も早く安心した生活を取り戻せるよう、住まいなどハード面の整備を進めるとともに、今後は、新たな環境でのコミュニティ形成、心のケアなどソフト面を重視した支援を行ってまいります。

「みやぎ・復興の歩み6」は、平成28年3月から1年間における県内各地の復興の様子や復興に向けて取り組む方々の思いなどを取りまとめたものです。

多くの皆さまに被災地の今の姿をご覧いただき、引き続き被災地へのご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。



宮城県知事  
村井嘉浩

### Contents

知事あいさつ	02	みやぎの復興の歩み 2011.3～2017.3	19
東日本大震災の概況	03	宮城県への支援状況／被災者支援情報	21
宮城県震災復興計画	05	復興情報発信プロジェクトNOW IS.	22
復興の進捗状況	06	宮城県復興フォーラム	23
地域の復興状況(気仙沼・本吉エリア)	13	VOICE of KEY PERSON	25
地域の復興状況(石巻エリア)	15	震災の記憶の風化防止・伝承施設	29
地域の復興状況(仙台沿岸エリア)	17		



気仙沼市 鹿折地区  
(写真提供:新潮社 撮影 福田正紀)